

教科横断型授業「コミュニケーション英語Ⅱ」×「化学」 学習指導案

SDGsでの課題	SDGsの番号(11番)「住み続けられるまちづくりを」				
実社会での課題	大量生産、大量消費によって現代社会は経済的に成長してきた。しかし、その結果、大量のごみを生み出し、特にプラスチックごみは地球の生態系に甚大な影響を与えている。特に、プラスチックごみはマイクロプラスチックとなり生態系に悪影響を与えている。ごみ問題を解決することが不可欠である。				
生徒に身に付けさせたい資質・能力	住み続けられる街を作るために、ごみ問題を解決するヒントを得る。そして、日本や世界の現状を見つめ、持続可能な社会を実現するためにどのような判断をするべきかについて考えさせる。				
主題(教材)	Lesson 8 Edo: A Sustainable Society Part2 なぜ灰を江戸時代の人は購入したのか。				
指 導 展 開 程 整 理 備 考	学 習 活 動	時 間	指 導 上 の 留 意 事 項	資 料 等	
	導 入	江戸時代は無駄にしない持続可能な社会である。「灰」ですら、売買するのはなぜか。	5	○ 200年ほど前の社会で持続可能な社会として成り立っていた江戸時代を科学的立場で考えさせる。	○生徒用端末 ○Teams
	展 開	1 なぜ「灰」は肥料として農業に役立てられていたのか。	10	○ インターネットや書籍を用いて江戸時代の江戸では灰を肥料として使っていたのかを調べさせる。	○生徒用端末 ○Teams
		2 なぜ「灰」は洗剤として使われていたのか。	10	○ 灰の持つ油を溶かす力をインターネットや書籍を用いて調べ、どのように使われていたのかを発表させる。	
		3 なぜ「灰」は染料として使われていたのか。	10	○ 灰の持つ染料の補助剤としての役割をインターネットや書籍を用いて調べ、どのように使われ他の課を発表させる。	
	4 実際に「灰」を溶かした「灰汁」とリトマス氏をもちいて強アルカリ性であることを示す。	10	○ 「灰」が江戸時代の人は経験として知ったことを実際に「灰汁」を用いて強アルカリであることを確かめさせる。		
程 整 理	○ 学習内容を確認する。 ○ 本時の感想をまとめる。	5	○ 学習内容を理解できたか確認し、本時の感想をまとめさせる。	○生徒用端末 ○Teams	
備 考					